

宅建合格を掴み取るための「心と行動」の再構築

パスキュー（PASQ）マインドリセット・コーチング

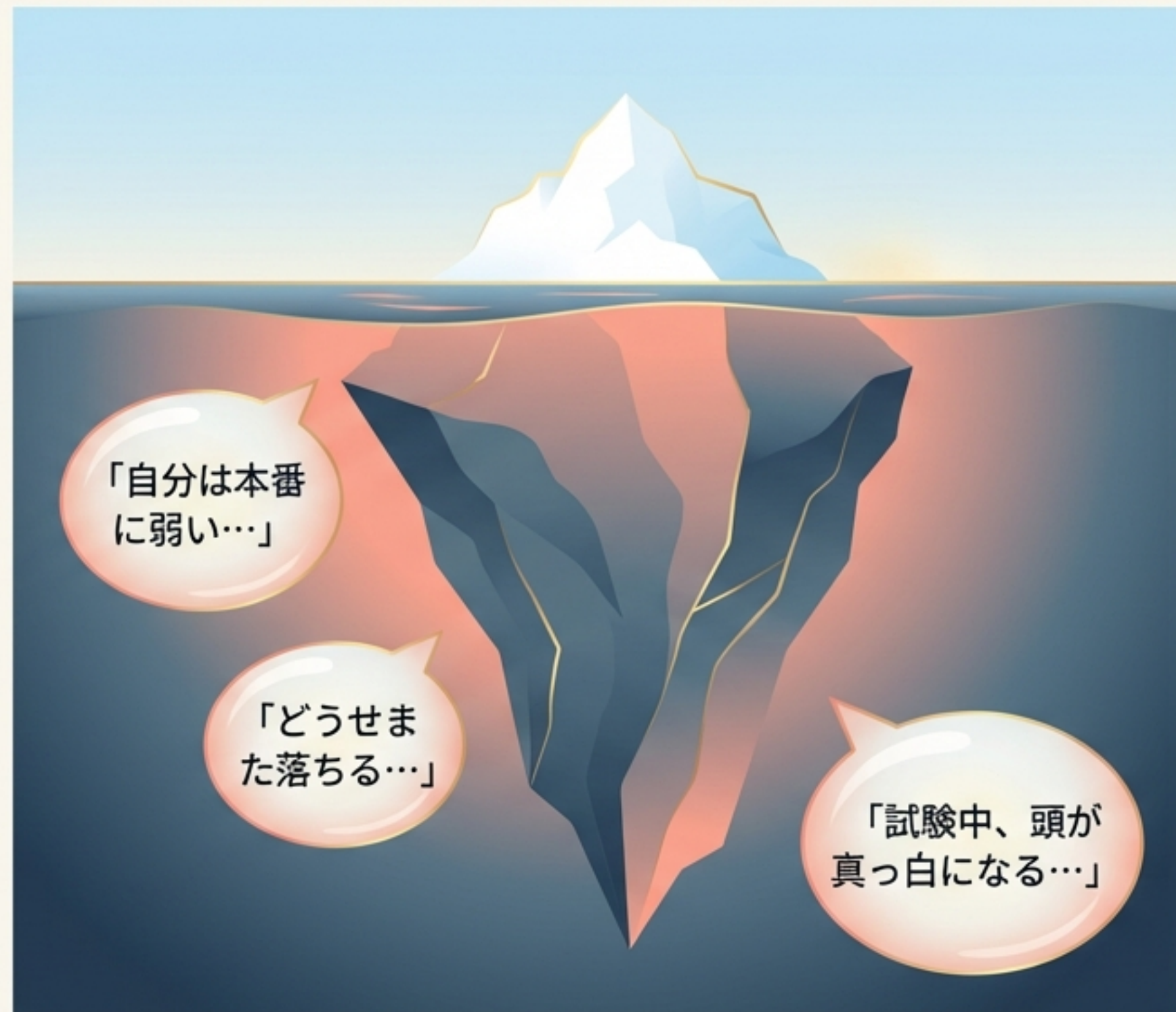


「思考・感情・行動」を一体で組み立てる、新しい合格のカタチ。

何度も不合格になるのは「努力不足」ではありません

「テキストの暗記」
「長時間の勉強」

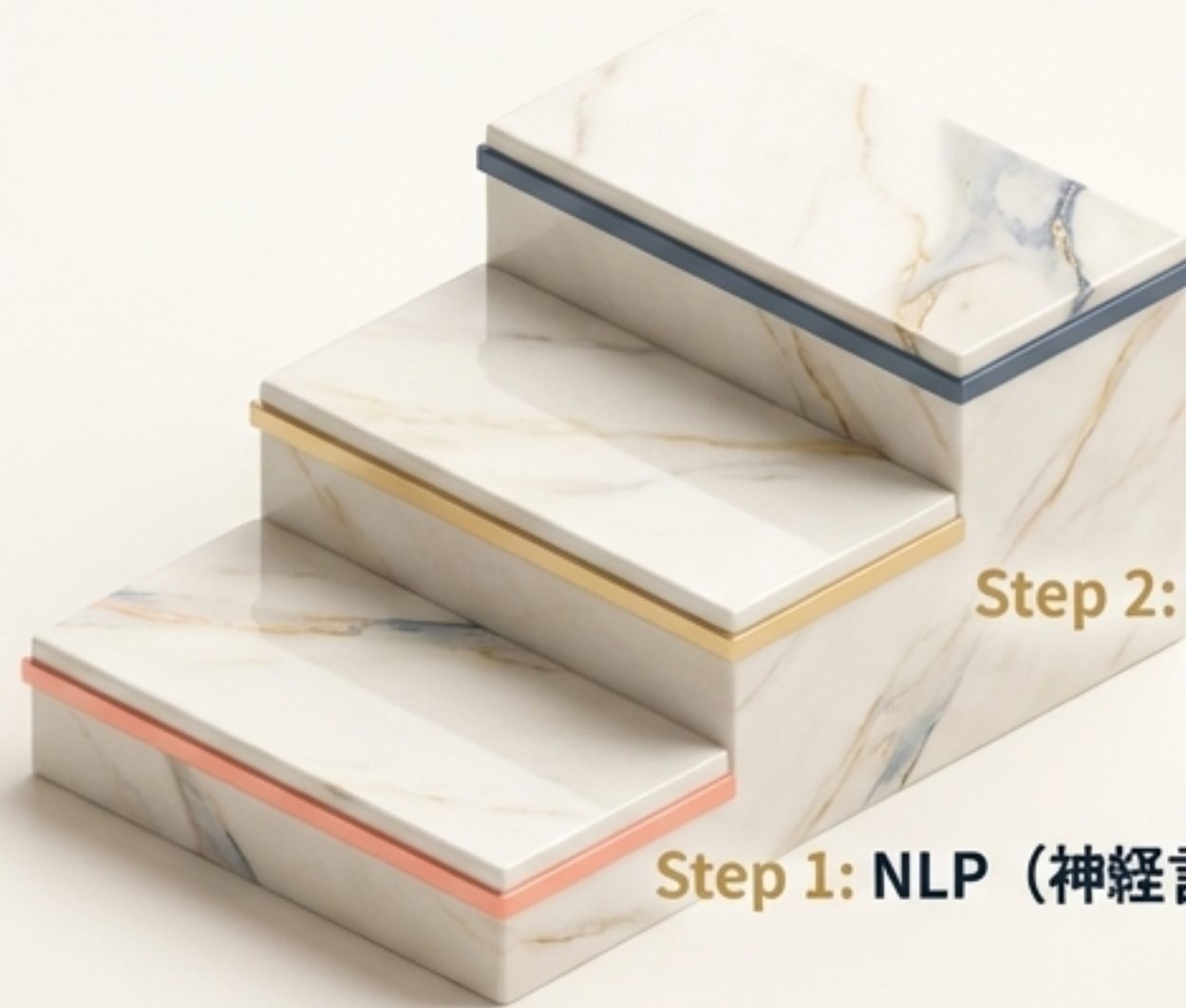
「無意識の思い込み」
「本番への恐怖」
「行動のブレ」



学習意欲を奪うのは、
あなたの能力ではなく「無意識の内的ブレーキ」です。

PASQ 3ステップ・プログラム：合格への「自走力」をインストールする

パスキューは、知識を詰め込むだけの場所ではありません。
実力を100%発揮できるメンタルと、自然と学習が回り続ける仕組みを構築します。



Step 3: レバレッジ宅建合格術
- 集中学習と実戦訓練

Step 2: 宅建行動工学 - 行動パターン

Step 1: NLP（神経言語プログラミング） - 本番メンタル

Step 1: NLPコーチングで「思考の内的ブレーキ」を外す



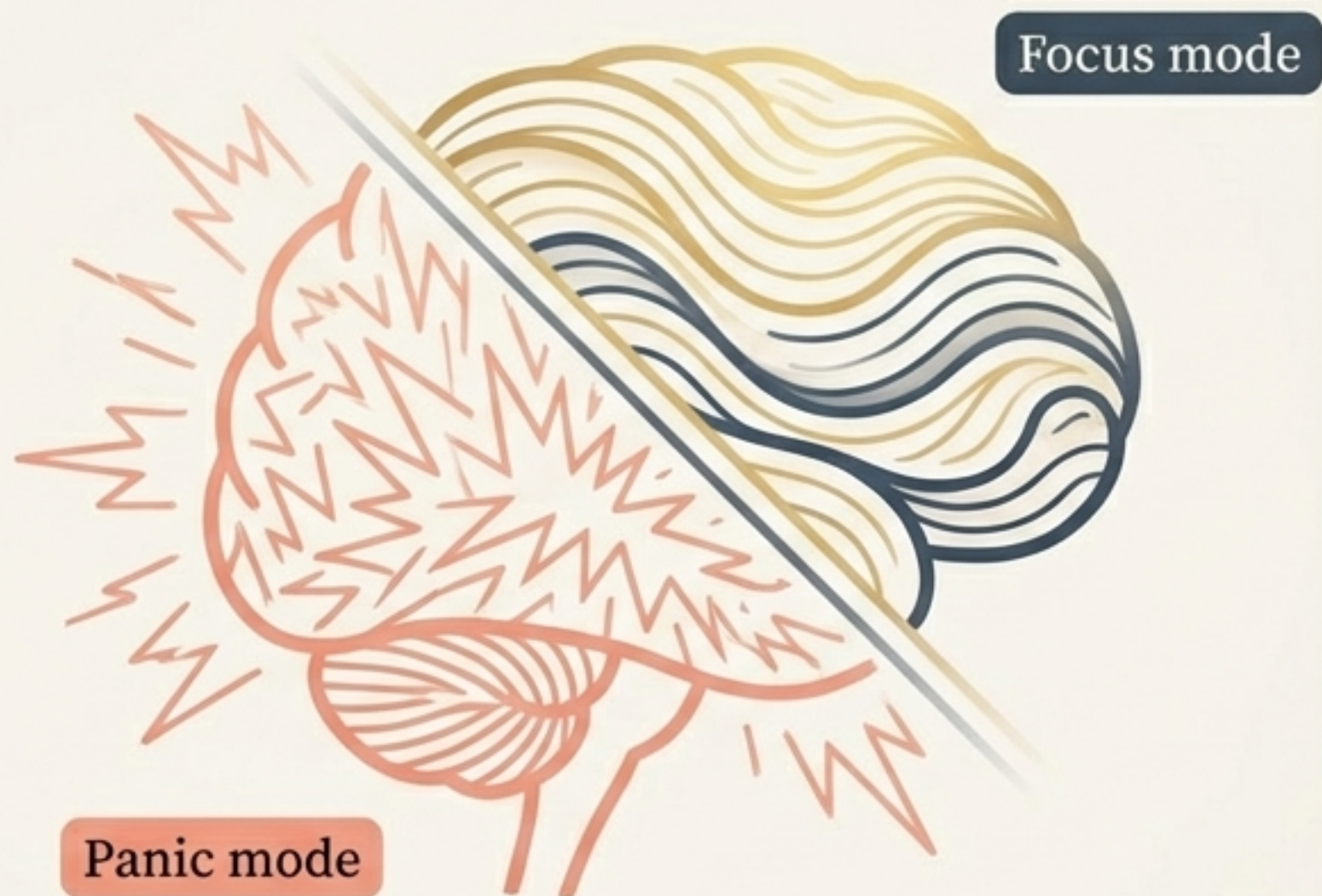
PASQ NLP Coaching



「自分ならできる」
という前向きな確信

- 「どうせまた落ちる」という思い込みの裏には、自分を守る肯定的な意図が隠れています。
- パスキューではその意図を尊重しながら、過去の失敗体験を整理し、無意識のビリーフ（思い込み）を書き換えます。

脳の「扁桃体ハイジャック」を防ぎ、最高の集中状態を引き出す

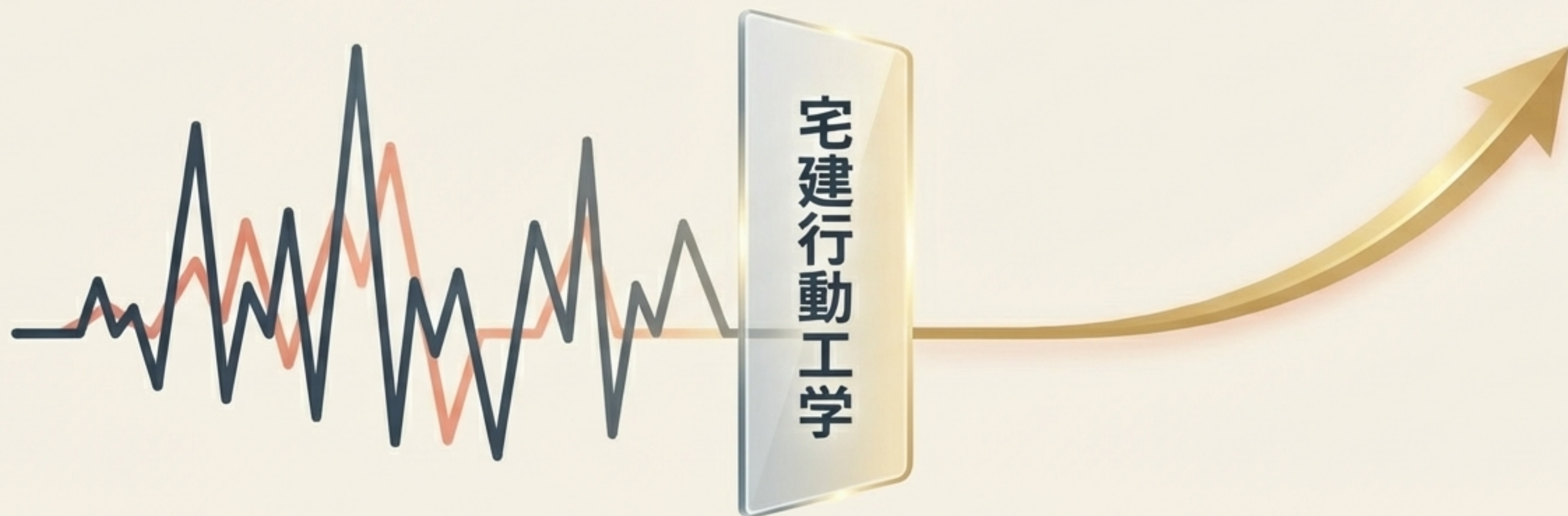


- 最高状態の再現：過去の「最高に集中できた状態」を引き出すワーク。
- 五感のトレーニング：合格後の自分を五感で具体的にイメージし、本番でも落ち着ける状態を作る。

⚠️ パスキューは「受けるだけで合格できる魔法のプログラム」ではありません。
「必ず突破する」という強い意志を土台に、学習ストラテジーを共に組み直します。

Step 2: 「宅建行動工学」で合格者の行動パターンをインストールする

内的ブレーキを外した後は、「**行動のシステム化**」です。
モチベーションに頼る学習から、合格者の行動ログを分析した
独自の「**宅建行動工学**」に基づく学習へシフトします。
学習が自然と回り続ける仕組みを設計し、伴走します。



目指すのは依存ではなく、あなた自身の「自走できる型」



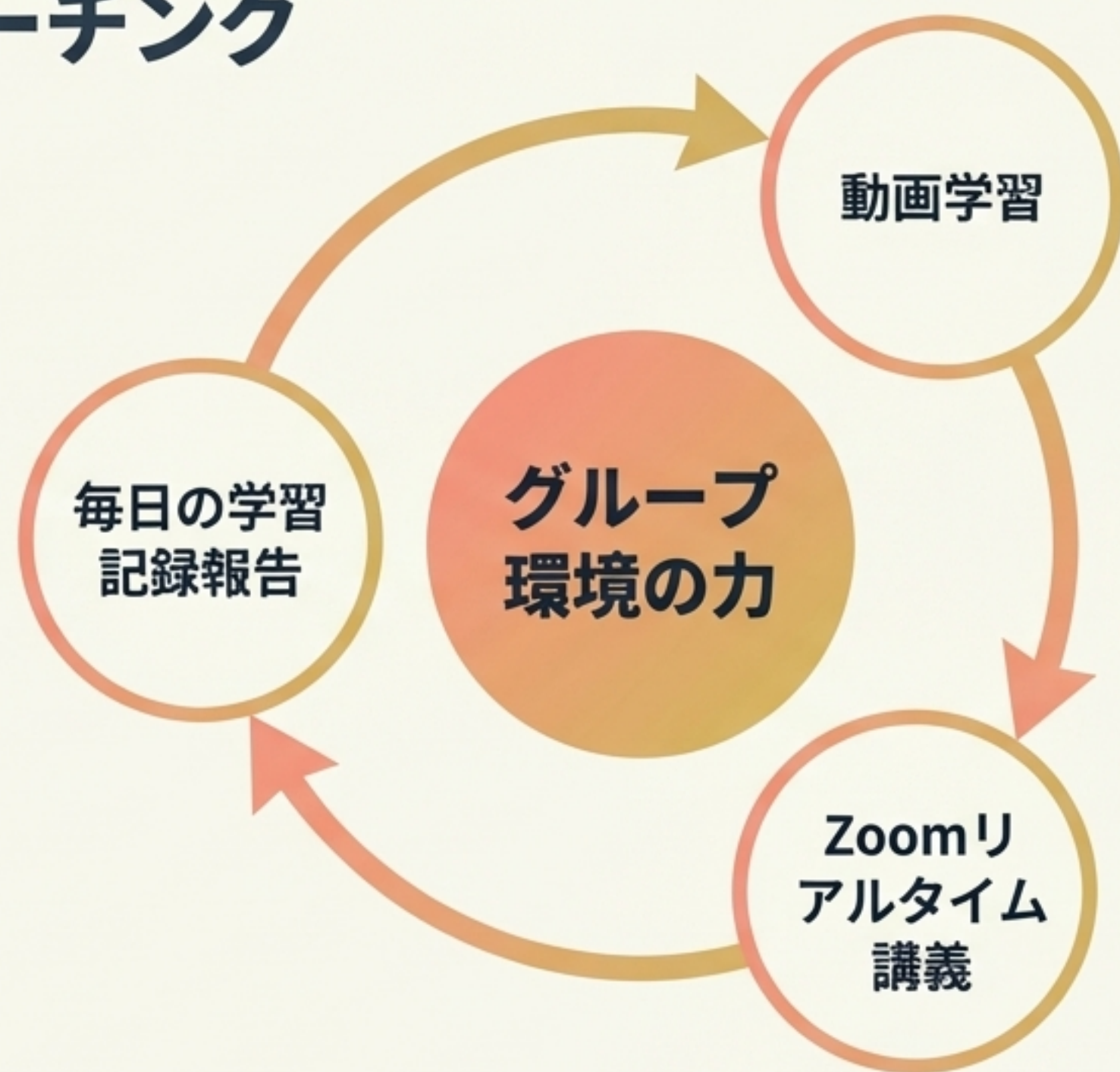
誰かに依存し、
指示を待つ状態



再現性のある行動を積み上げ、
ぶれずに進む状態

一時的なやる気ではなく、「再現性のある行動」を身につけることが合格への最短ルートです。
あなた自身がコントロールできる「自走できる型」を構築します。

Step 3: レバレッジ宅建合格術の リアルタイムコーチング



丸暗記に頼らず、
頻出論点へ集中し
得点力を高めます。

重要なお知らせ コーチは試験科目の講義は行いません。最適な「学習方法」を指導し、テキスト・過去問は受講生ご自身で選定・学習していただきます。

9月からの「実践会」： 本試験さながらのシミュレーション

9月						
	1	2	3	4	6	6
7	8	9	10	11	13	13
14	15	16	17	18	20	20
21	22	23	24	25	27	27
28	29	30				

10月						
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	28
19	20	21	22	23	24	27

Zoom Simulations
(3-4 times/month)

本試験

- 1 • 取れる問題の選別：
確実に得点すべき問題を見極める。
- 2 • 時間配分：
焦らずに解き切るペース配分。
- 3 • 思考型問題への対処法：
現場での対応力を実践形式で訓練。

見つけた弱点は次の回までに自主学習で補強。
本番で実力を発揮しやすい状態へと完全に仕上げます。

あなた自身の手で、合格を掴み取るために



1. メンタルを整え、
内的ブレーキを外す。

2. 合格者の行動パターンを
自走できる型にする。

3. 実戦訓練で得点力を
極限まで高める。

PASQは、あなたが確固たる自信を持って試験会場に向かうための伴走支援プログラムです。